

協議会だより

〒754-0897 山口市嘉川4651-1 山口市嘉川地域交流センター TEL : 083-989-2018

第15号

平成29年9月1日

発行：嘉川自治連合会
嘉川地域づくり協議会
編集：自治連社会部会

将来は環境学習やいこいの広場に 一般廃棄物最終処分場完成

◎協議会会长 松崎 恒雄

相原、高見地区に建設されました山口市大浦一般廃棄物最終処分場が、4月27日から稼動を始めました。この最終処分場は、候補地として挙がってから約10年、実際に工事が始まってから約2年半かけて完成了。

最終処分場の役割は山口市で発生したごみのうち、破碎された燃やせないごみ（不燃物残さ）を埋め立てる施設で、これから約15年間使用される予定です。現

在、土曜日、日曜日、祝祭日を除く平日の10時から15時の間に2トン車で2台から4台分運び込まれています。

廃棄物の処分場と聞けばあまりいいイメージは浮かびませんが、実際に施設を見学すればイメージは一掃されます。嘉川の皆様にはぜひ一度見学していただきたいと思っています。団体であれば見学を受け入れてくれます。

この施設は相原・高見地区の皆様のご



おおら
山口市大浦一般廃棄物最終処分場

どうぞよろしく

◎嘉川地域交流センター所長

棟久 和成



今年度から
交流センター
にまいりまし

た棟久と申し

ます。私は嘉川の出身で、現在・現物・現場主義をモットーにしています。

市では協働によるまちづくりを進めており、住みよい嘉川地域を創造するため、地域の皆さんと一緒に汗をかいていきたいと思っています。

また、常日頃から一緒に仕事を支えていただいている自治連合会の事務局におり、住みよい嘉川地域を創造するため、地域の皆さんと一緒に汗をかいていきたいと思っています。

これから地域の皆様のお役に立てるようセンター職員ともども頑張つて参りますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

協力で完成しました。この施設周辺を有効活用したいと願っています。嘉川自治連合会では山口市と定期的に会合をもち、施設の安心・安全の面では、水質検査後の情報公開を求めていきます。また、施設を活用した地域の活性化では環境学習の場として、さらに施設周辺を公園化していくこの広場にしたいと願っています。

安心・安全で 活力のある嘉川のまちづくりを

平成29年度事業計画方針

一、嘉川地域発展のための理念

人、まち、自然が輝くこの地において、安心・安全に暮らせ、活力のある「嘉川のまちづくり」の推進を目指す。

- ①あいさつ運動を通じ、心が通い合うまち
- ②人が集まる活気あるまち
- ③安心・安全に暮らせるまち
- ④地域の文化や風土を大切にするまち
- ⑤地区民が協働して地域活動に励むまち
- ⑥情報の発信するまち

二、嘉川地区の課題

- ①安心・安全の確保と地域一体の活動推進
- ②地域の特性を生かした発展計画づくり
- ③あいさつ運動の推進
- ④少子・高齢化への対応
- ⑤地域福祉活動の推進
- ⑥情報の発信力強化

防災意識と 情報発信の促進

◎自治部会長 竹本 憲治郎

一、防災意識を高める
防災は「自分の命は、自分で守る」が基本ですが、起これば得る災害に応じて、どう備えるか、そして



防災学習会での嘉川読書クラブの読み聞かせ

て、どこに、どう避難するかを自ら考えることが大切です。
こうした考え方のもとに、本年度は、次の防災活動を行います。

(1)「避難を考える防災講習会」の開催(平成30年2月開催予定)

避難は生死を分ける大きな要素、最適な避難を自ら考えるための講習会

(2)嘉川、興進両小学校、川西中学校の各校で地域住民も参加した防災学習
小学生は、1、2年生を対象に防災図上訓練や防災学習を6月末に実施済み。

中学生は、1、2年生を対象にセルフレスキューも加え実施(12月予定)
この学習は、子どもたちの防災意識を高め、地域防災の担い手としての育成を図るほか、保護者の意識、家庭の防災力強化をねらいとして実施します。

今年も重点事業の一つとして、川西4校の「川西地区、あいさつ、こだまプロジェクト」と連携したあいさつ運動を推進します。

二、今年から三か年計画で、山口市文化財保護課による市内全地域を対象とした「歴史文化基本構想策定事業」の一斉調査が始まります。

原則、50年以上の経過を対象とした「有形、無形文化財、民族文化財、記念物、文化的景観など」です。
一昨年、刊行した小冊子(ふるさと嘉川の遺跡・史跡)に掲載されていない情報等があります。

二、ホームページの利用を図る

4月から運用のホームページには、地域づくり計画や月々の行事のお知らせ、地域の新鮮な情報などを載せてあります。ぜひ、見てください。

特に「嘉川ブログ」には、地域活動の様子を日誌風に掲載しています。ああ、こんなことをやっているのか等と、お気づきになることだと思います。どうか、お気軽に感想やコメントをお寄せ下さい。お待ちしています。HPアドレスは左記のとおりです。

パソコンはもちろんスマホでもアクセスできます。

<http://www.kagawaj.com>



人と人とのつながりを大切に

◎社会部会長 伊藤 篤紀

一、あいさつは、家庭、学校、地域社会における基本です。子どもや大人も、自ら進んであいさつする習慣を地域の隅々まで浸透することを目指に、「あいさつ運動推進地域」の幟を各自治会や駅前など、人目につき易い場所に、設置しています。

今年も重点事業の一つとして、川西4校の「川西地区、あいさつ、こだまプロジェクト」と連携したあいさつ運動を推進します。

二、今年から三か年計画で、山口市文化財保護課による市内全地域を対象とした「歴史文化基本構想策定事業」の一斉調査が始まっています。



唐樋原条西線

- 一 市道の道路改良事業は、三路線が採択されました。
唐樋原条西線の拡幅改良事業は、唐樋側から26年度に工事に着手しており、早期の完了を目指しています。
- 二 免地東本郷線の拡幅改良事業は、工事に着手の予定です。
上嘉川下高根線の交差点改良事業は測量設計を完了し、工事に着手の予定です。
- 三 法定外公共物等整備事業は、山口市が管理者



「青い目の人形」
ロイス・メイ・フレッシュマンちゃん
(興進小学校蔵)

道路や水路で困つていませんか

◎建設振興部会長 武田 英一郎

- 一 市道の道路改良事業は、三路線が採択されました。
唐樋原条西線の拡幅改良事業は、唐樋側から26年度に工事に着手しており、早期の完了を目指しています。



平成29年度 第1回嘉川元気アップチャレンジ
(興進小学校にて)

みんなで支え合う 健康と福祉のまち“嘉川”

◎健康福祉部会長 原田 幸政

- 少子高齢化が進む中、高齢者の方々が心豊かに暮らせる条件をあげてみました。
- ☆☆☆ 体が自由に動き日常生活に不自由がないこと
☆☆☆ なんでも話せたり、相談できる人がいること
趣味や娯楽の楽しみがあること
夢や目標を持つて生活できること

よりよい生活環境をめざして

◎生活環境部会長 末岡 茂美

- 環境部会は、毎年11月最終日曜日に嘉川地区住民の参加のもと、美化活動として、地域内3ヶ所の清掃活動を行っています。他の活動としては、私たちを取り巻く生活環境に目を向け学習していくことで、地域の環境を考えていこうと、毎年研修会を実施しています。

平成25年度	山口浄水場
平成26年度	山口市清掃工場・不然物中間処理センター・リサイクルプラザ
平成27年度	白滝山風力発電所
平成28年度	山口エコティック株式会社

- セメントの材料にする)
本年度はまだ研修場所は確定しておりません
んが、例年10月に実施しています。
「地域交流センターだより、かがわ9月号」にて、
参加者を募集します。参加費は、2千円程度(昼食
込み)ぜひ、ふるってご参加下さい。

したら、嘉川地域交流センターまで、ご一報下さい。

ではない河川と道路、及び日常生活で利用されて公共性のある河川と道路をいいます。
大変便利な事業ですが、地元負担金がかかるりますので注意が必要です。また、締め切りが、6月と9月となっていますので早めの申請をお願いします。

三 県管理河川の河川浚渫は、2級河川の幸の江川と干見折川の浚渫の要望をいたします。

そのほかにも色々あると思いますが、健康福祉部では地域の方々がいつまでも心身ともに健にお過ごしいただけることを願つて、今年度も活動お過ごしいただけることを願つて、今年度も活動計画をたてました。

◎ 各地区のいきいきサロンは皆さんとの交流の場

です。積極的に参加しましょう。

◎ 昨年全戸に配布しました趣味の同好会紹介誌をもとに仲間づくりをしましょう。
ましよう。(嘉川元気あっぷチャレンジペーパー)

皆さんのご健康をお祈りします。

地域づくり活動事業 平成28年度決算及び29年度予算

◆収入の部

単位(円)

費目	H28決算	摘要	H29予算	摘要
交付金 及び 助成金	12,677,000	山口市地域づくり交付金	12,677,000	山口市地域づくり交付金
	1,078,200	社会福祉協議会、センター活動推進費から的人件費	1,098,220	社会福祉協議会、センター活動推進費からの人件費
	105	預金利息	780	預金利息
合計	13,755,305		13,776,000	

◆支出の部

単位(円)

費目	H28決算	摘要	H29予算	摘要
協議会運営	4,575,122	事務局人件費、事務費	5,366,000	事務局人件費、事務費
地域振興	1,537,898	地域づくり協議会広報、ホームページ管理運営	1,300,000	地域づくり協議会広報、ホームページ管理運営
		あいさつ運動の推進		あいさつ運動の推進
		遺跡・史跡の継承と郷土学習		遺跡・史跡の継承と郷土学習
		総踊り支援事業		総踊り支援事業
		花いっぱい運動の推進		花いっぱい運動の推進
		にこにこ・ワイワイ広場の整備		にこにこ・ワイワイ広場の整備
地域福祉	566,426	健康や生涯スポーツへの支援	720,000	健康や生涯スポーツへの支援
		地域住民の交流や憩いの場づくりの推進・支援		地域住民の交流や憩いの場づくりの推進・支援
		高齢者が安心して生活できる地域づくり		高齢者が安心して生活できる地域づくり
		子育て支援		子育て支援
		福祉に関するボランティア活動の推進・研修への支援		福祉に関するボランティア活動の推進・研修への支援
		子どもと高齢者の世代間交流事業の推進と支援		子どもと高齢者の世代間交流事業の推進と支援
安心・安全	1,230,187	地域防災力の充実・強化	840,000	地域防災力の充実・強化
		児童、生徒の登下校時の安全確保対策		児童、生徒の登下校時の安全確保対策
		高齢者事故防止の向上		高齢者事故防止の向上
		見守りグループ活動		見守りグループ活動
環境づくり	5,235,700	土木工事	5,260,000	土木工事
		道路・河川の清掃活動、地域環境美化活動の推進		道路・河川の清掃活動、地域環境美化活動の推進
地域個性創出	366,739	地域産品の創出と交流の促進	290,000	地域産品の創出と交流の促進
		古記録・古行事・古写真等の収集と整理保存		古記録・古行事・古写真等の収集と整理保存
		ふるさとかがわ学習コーナーの設置と利用促進		ふるさとかがわ学習コーナーの設置と利用促進
合計	13,512,072		13,776,000	

収入 13,755,305 – 支出 13,512,072 = 残額 243,233 (市へ返納)



お酒を造り続けて

◎金光 明雄（上嘉川）

金光酒蔵は、大正15年9月創業。それまでは別の場所で醤油を製造販売していましたが、途中から清酒製造のみで、今に至っています。地酒として「黄金の波」の名称は今でも続いておりましたが、約40年前に山頭火の商標を取得してからは、今ではほとんど「山頭火」の名前をつけた商品で販売しています。私は5代目で金光酒蔵で仕事を始めて、37年になります。その当時の嘉川の風景は、完全な田園地帯でしたが、最近では道路沿いは、ほとんどが宅地になり静かな地区もモダンな家々が立ち並ぶ地区へと変貌しつつあります。少しきみしいのは、「お釀巡祭り」がさびれていることです。昔は、当社酒蔵の前でも行列ができ、お寺まですぐにはたどりつけない程の賑わいがあり、種田山頭火も小郡其中庵から来ていたようです。（万福寺に句碑あり）昔の賑わいが取り戻せたらいいなど、5月8日にはいつも思います。



嘉川駅まで20分

◎村田 昌子（下高根）

私は15歳の春やつと、ふるさと嘉川へ帰つてきました。以来65年間嘉川で暮らしています。それまでは盆と正月、父と2人で西今津墓地へ墓参りに帰っていました。父が川西中学校に転任し、一家4人でのふるさとの生活が始まりました。昭和27年4月から高校生として、嘉川～防府駅を汽車通学で



数年前から嘉川まちづくり委員会が、地元の農家人や地域の人達と一緒に、田植え・稲刈りとすべて共同作業した酒米を使わせてもらつて「嘉穂の郷」という美味しい酒を造っています。このお酒は、嘉川の人たちの為に造られたものですから、どうか嘉川の皆様には、ぜひ飲んでいただきたいものです。創業以来私どもは、地酒蔵として、嘉川の人たちのおかげで続けてくることができました。今後も頑張つて美味しいお酒を造り続けていきたいと思います。どうか皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。



嘉川駅

す。当時は汽車しか交通手段がなく、どんなに遅く起きても嘉川駅まで20分で歩きました。しかし、入学当初は線路が通学路でした。駅員さんが立哨されると誰かが知らせてくれますので、幸ノ橋から街道へ戻りました。当時は食糧事情が悪く、秋は松茸しか副食がなく今日も「松茸」明日も「松茸」でした。今思えばもつと食しておけば良かったかと後悔しています。食糧事情が好転したのは、高校3年生の頃でしようか。私が週1回牛肉や、びん入りのマヨネーズソースを買って帰えられるようになりました。街道の周囲は全部田でした。6月頃は早乙女による田植でにぎやかでした。映画を見て遅くなる時は父が懐中電灯を持って駅まで迎えに来てくれました。映画の感想や卒業後の進路を話ながら帰りました。父と娘の語り合える貴重な時間でした。父母が亡くなつて20年以上の歳月が過ぎました。

現在も嘉川駅を利用しますがタクシーです。

その度に駅まで迎えに来てくれた、父の和服姿をなつかしく思い出しています。嘉川駅よ永遠

見守りは、子どもが地域で育つ大切な場

◎興進教育会会长 久保 實

今、興進教育会が進めてる安心・安全の学校支援活動については、本当に多くの方のご参加をいたいでいます。

私の地区、上・下高根地区的児童の登下校を見守る登録ボランティアは、今全部で45名。そのうち、老人クラブ会員は4名、保護者5名。あと36名の方は、子どもを通しては学校とは直接つながりのない自治会ボランティアの方々です。これは「毎日、地域の人から『お帰り。ようがんばったね。気をつけて』など声をかけてもらつた体验をもつ子どもは、自分がおとなになつたとき、同じことを地域の子どもたちにしてやれる人に育ちます。」『見守りの活動は、子どもたちが地域で育つ大切な場。あなたも、この大切な場に力をかしてもらえませんか。』という興進教育会の呼びかけに応じていただいた方々です。二人一組で月一回。子どもたちの元気なあいさつに、私たちも元気をもらう毎日です。



今、興進校区内13の地区の方々がその地区に応じたやり方で見守り続けておられます。改めて、コミュニティスクールの活動は、地域のつながりをつくる活動だと実感しています。

- ① 今日まで一年以上一日も休まず(雨の日は車庫)続いていること。
- ② 駅前の花壇の手入れや周辺のゴミ拾い等美化

自主防災組織を立ち上げました

◎西本郷自治会長 秋本 武美

西本郷自治会では、昨今の豪雨や地震などの異常な自然現象への対応や地区内の高齢化による身体的な行動力の退化などから、避難対策を、自助、共助、公助を基本に「向こう三軒両隣」的な協力関係の確立を目的に立ち上げました。

当自治会は二十数戸の小さな自治会ですので、ハードルを高くせず、「できる」ことをできる範囲でを目標に主に情報収集、緊急避難、連絡体制について作成しました。

自治会の地形的特徴、家屋の位置関係などを考えてあまり難しく考えず、まずはたたき台的に作成し運用上不都合が生じたら、その都度改善していくと考えています。

本組織はまだできたばかりで、運用上不便な部分が色々と判明することでしょう。関係部署からの助成金等を有効活用すると共に、防災機材の拡充や自治会内独自のローカルルールの作成も含め、少しずつより良い体制、組織にステップアップしていくたいと思っています。

「健康長寿」 今日も元気に「イチ、二、サン」

上嘉川自治会シニア有志(65歳~83歳、10名)は、昨年8月から、宇部線上嘉川駅前広場に集まり、毎朝6時半からのラジオ体操に励んでいます。

酒席での酒愛人の一言「体に良いこと何か」に賛同して始めたラジオ体操。「健康で長生き」を合言葉に、朝の会話を楽しみ、お互いの健康を気づかいながら、ラジオ体操の歌が流れるのを待っています。

自慢は、立派な廃棄物処分場が完成して、稼動を始めた。こんなに大きく立派な処分場でも15年で一杯になってしまって。廃棄物処分場は人間が生きていく為には必要不可欠のもの。私たちの生きるエネルギーの凄まじさに空恐ろしさである。出来るだけ長く大切に使いたいものである。

編集後記

連絡先

山口市役所 農林政策課 有害鳥獣対策室
南部農林振興事務所
山口南警察署 ☎ 083-973-2457



③ 節目節目(回数記念)
の交流会(宴席)を楽しみにしていること。

朝のラジオ体操は「短時間に、効率よく、そして無理なく全身を動かせる」究極の全身運動です。皆さん、健康づくりと交流の輪を広げませんか!



夏休みの子ども達と一緒に